



～自動車産業における環境対応車需要の拡大に備え～

期間工社員特化型『借上社宅管理代行サービス』開始

報道関係者各位

株式会社リロ・ホールディング
株式会社リロケーション・ジャパン

リロケーションサービスの最大手リロ・ホールディング(東京都新宿区 代表取締役社長 土屋 真)の子会社 リロケーション・ジャパン(代表取締役社長 岩尾 英志)は、7月6日から製造業における“期間工社員に特化した”『借上社宅管理代行サービス』を開始いたします。

昨年9月のリーマンショック以降、低迷していた輸出産業、特に自動車産業においてハイブリッド車をはじめとする環境対応車の生産拡大に伴う生産ライン増強の検討が始まりました。

本格的な回復時期については未だ不透明ながら、底打ち感も出ており、一部の工場では生産ラインを増強する動きに伴う、期間工社員の採用活動や国内調整も始まっております。

地元外からの優秀な期間工社員の採用や採用した期間工社員への待遇、また既に一部の企業で行われている国内工場間での応援人員のやり取り等において、各企業が最も重要視する“住宅”に関する問題を解決すべく、リロケーション・ジャパンでは、既存の借上社宅管理代行サービス『リライアンス』をベースに、“期間工社員に特化した”『借上社宅管理代行サービス』を開発いたしました。

既に、生産ラインの増強を見込んだ、いくつかの企業から期間工社員の住宅に関するご相談を受けており、当サービスに対する潜在ニーズは非常に高いと考えております。

※当サービスの最大の特徴は、以下の4点です。

1. 転貸借契約であるため、物件オーナーとの交渉事やトラブル、また入居者とのトラブルや原状回復義務等、企業のリスクや手間が大幅に軽減されること。
2. 業務委託手数料や敷金等の費用が一切発生しないため、従来と比し、別途コストが発生せず、導入が比較的容易であること。
3. 寮・社宅を所有していなくとも、一般賃貸物件を寮・社宅として利用が可能なこと。
4. 弊社独自の法人向け物件紹介システム(『Relo Net』)による近隣における物件紹介が可能なこと。

リロケーション・ジャパンは、まず、自動車産業を中心に、当サービスを紹介いたします。

今後、業界を問わず生産拡大に転じた企業の製造部門への導入拡大を図り、2012年3月期、導入企業100社、管理戸数10,000戸、売上53億円を目指します。

今後とも、リロケーション・ジャパンは、グループのあらゆるリソースとアイデアを駆使して、企業が抱える“住まい”に関するあらゆる悩みごとを解決してまいります。

《 企 業 概 要 》

■会社名：株式会社リロ・ホールディング

□所在地：本社 〒160-0022 東京都新宿区新宿 4-3-23 内田ビル 9F

TEL 03-5312-8791 FAX 03-3225-9714

<http://www.relo.jp/>

□設 立：1967年3月

□資本金：2,561,000,000円

□事業内容：・リロケーション事業

・福利厚生およびCRMアウトソーシング事業

・余暇創造事業

□代表者：代表取締役社長 土屋 真

■社 名：株式会社リロケーション・ジャパン

□所在地：本社 〒160-0022 東京都新宿区新宿 4-3-23 内田ビル 3F

TEL 03-5312-8842 FAX 03-5367-1985

<http://www.relocation.jp/>

□設 立：2001年7月2日

□資本金：100,000,000円(株式会社リロ・ホールディング 100%出資)

□事業内容：・借上社宅管理代行サービス「リライアンス」

・インターネットによる転勤者サポートサービス「リロネット」

・寮・社宅の管理における業務請負および人材派遣「ケアテイカー」

・寮・社宅に関するコンサルティング事業

・寮・社宅に関する賃貸管理、総合運営管理事業

□代表者：代表取締役社長 岩尾 英志

《当プレスリリースに関するお問合せ》

株式会社リロ・ホールディング

広報マーケティング室 室長：小山 賢一郎

〒160-0022 東京都新宿区新宿 4-3-23 内田ビル9F

TEL：03-5312-8791

FAX: 03-3225-9714

e-mai：k.koyama@relo.jp